

- 03 「令和 8 年熊本地震」を受けて
- 04 令和 8 年熊本地震
- 08 ましきインフォメーション
被災者向けの支援メニューをまとめました / 令和 9 年度益城幼稚園園児募集 / 令和 9 年度認可保育施設入所一斉申し込み / 「オレンジフェスタ」中止のお知らせ / 農業委員と農地利用最適化推進委員が決まりました / 電子カード商品券には利用期限があります / 誰でも気軽に楽しく！ シニア講座「元氣福袋」in はびねす / インフルエンザ予防接種を実施 / 年金生活者支援給付金 / ましきのくらしかたマップ 2026 / 生涯学習講座(後期)受講生募集
- 14 安全×安心／益城の文芸
- 15 人権～みんなが幸せになるために～
- 16 町有施設情報(ミナテラス／カタル)
- 17 町有施設情報(文化会館／にじいろ)／つなぐ補助金ニュース
- 18 みんなのひろば
- 20 くらしの情報
お知らせ▶緑の募金のお願い / 令和 8 年社会生活基本調査 / 令和 8 年熊本地震 電気料金などの特別措置 / 令和 8 年熊本地震により被災した学生などを支援 / 訪問購入に関するトラブルにご注意ください / 催しもの▶ 10 月 3 日開催 空の日フェスタ 2026 in 阿蘇くまもと空港 / 相談▶熊本県男女共同参画相談室らいふ / 「行政書士制度広報月間」無料相談会 / 「行政相談月間」無料行政相談会 / 子どものための養育費相談会 / 募集▶令和 9 年度 熊本県立農業大学校新規就農支援研修生の募集 / 宇城看護高等専修学校 令和 9 年度生徒募集 / 講座▶障がい者対象の職業訓練 / みんなの掲示板
- 23 町長のちょっと一言／善意の灯／乳幼児健診／ふるさと納税／編集後記

※「益城のがまだしもん!」、「わがまち散歩」、「まちなか Pick UP!」は、今月号は休載します

問い合わせ先

益城町役場

1 階	会 計 課	☎ 286-3111(代表)
	税 務 係	☎ 286-3201
	住 民 税 係	☎ 286-3388
	固 定 資 産 税 係	☎ 286-3380
	債 権 管 理 係	☎ 286-3116
	住 民 課	☎ 286-3112
	住 環 衛 生 係	☎ 289-8077
	健 康 保 険 課	☎ 286-3113
	保健事業係・保険年金係	☎ 286-3114
	福 祉 課	☎ 234-6113
2 階	地域福祉係・包括支援係	☎ 286-3115
	障がい支援係	☎ 289-1400
	人 権 推 進 係	☎ 286-3117
	こ 学 校 教 育 課	☎ 286-3307
	学 生 学 習 課	☎ 286-3337
	ス ポ ー ツ 振 興 係	☎ 287-4330
	産 業 振 興 課	☎ 286-3277
	商 工 観 光 係	☎ 289-8307
	建 設 課	☎ 286-3224
	道 路 整 備 係	☎ 286-3171
3 階	街 路 工 事 係	☎ 286-3301
	管 理 係	☎ 286-3170
	用 地 対 策 係	
	都 市 計 画 課	☎ 286-3340
	都 市 計 画 係	☎ 289-8308
	建 築 係	☎ 289-2930
	復 興 区 画 整 理 係	☎ 286-3312
	財 政 課	☎ 286-3155
	公 営 住 宅 担 当 係	☎ 273-8820
	ふるさと納税ダイヤル	☎ 286-3223

交流情報センターミナテラス(図書館)	☎ 木山 236	☎ 287-8411
復興まちづくりセンターにじいろ	☎ 宮園 702	☎ 284-1711
地域共生センターカタル	☎ 木山 594	☎ 237-8822
保健福祉センターはびねす 健康保険課 健康増進係	☎ 惣領 1470	☎ 234-6123
児童館	☎ 惣領 1470	☎ 234-6124
学校給食センター	☎ 宮園 943-1	☎ 286-8535
文化会館	☎ 木山 381-1	☎ 286-1511
キズナパーク	☎ 木山 236	☎ 289-2433
水道センター	☎ 寺迫 51-1	☎ 286-6880
浄化センター(下水道)	☎ 馬水 1194-2	☎ 286-1131
クリーンセンター	☎ 寺迫 290	☎ 286-4190
益城斎場	☎ 福原 5740	☎ 286-0877
益城西原消防署	☎ 寺迫 202-1	☎ 286-2119
社会福祉協議会	☎ 惣領 1476-1	☎ 214-5566

人びとの動き

令和 8 年 7 月末現在。()内は前月比。

人口	34,507 人	(- 7 人)	7 月中	出生 / 22 人
男	16,651 人	(+ 8 人)		死亡 / 33 人
女	17,856 人	(- 15 人)		転入 / 115 人
世帯数	15,097 世帯	(+ 8 世帯)		転出 / 111 人

今月の表紙

令和 8 年熊本地震の発災後に立ち上がった「災害ボランティアセンター」。

センター開設後すぐに災害ボランティアとして登録し、活躍した益城中生徒の 4 人に話を聞きました。(本紙 4 ページから関連記事を掲載)



「令和 8 年熊本地震」を受けて

7 月 28 日に発生した地震により、県内各地で甚大な被害が発生しました。

この災害でお亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

平成 28 年熊本地震から 10 年。あの災害の教訓を生かし、さまざまな防災施策に取り組んでまいりましたが、二度とあのようなことは起きてほしくない。それが私たちの心からの願いでした。

しかし、その願いもむなしく、今回の地震は 10 年前と同じく最大震度 7 を観測。

そして、私たちの益城町も震度 6 強の揺れに見舞われました。

県内の被災状況を見るにつけ、10 年前の光景が思い出され、胸が締め付けられる思いです。震災からの復興を全力で進めてきた私たちにも、強い恐怖がよみかえり、町民の皆さまも不安な時間を過ごされたことと存じます。

町の状況としては、広範囲にわたる停電や漏水、水のにがりが発生し、一部公共施設も被災しました。現在、住家被害認定調査を進めています、一部には家屋の倒

壊なども報告されています。

本町の対応として、キズナアリーナ(町総合体育館)をはじめとした避難所の設置、水道施設の迅速な復旧、給水支援を行い、さらに、災害ごみ受け入れのための仮置き場設置、被災・り災証明書の発行など迅速に対応し、全庁を挙げて生活再建支援に取り組んでいます。

発災直後から多大な支援をいただいている、町消防団、各事業の協会・組合連合会、災害ボランティア、そして全自治体からの派遣職員の皆さまには、この場を借りて心よりお礼申し上げます。

私たちは常に、自然災害と隣り合わせの中で暮らしています。しかし、この 10 年間「災害に強い町」を目標に掲げてきた歩みを通じて、私たちの地域に息づく防災意識の強さを再確認することができました。

これからも町民の皆さまと手を携え、「災害が起きても安心して住み続けられる町」を目指し、さらに安全で安心なまちづくりを進めてまいります。

益城町長

西村 博 則